

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	成人看護学援助論Ⅴ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	赤木 恭美	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
事例やシミュレーションを通して、成人看護に必要な援助技術を学ぶ。看護過程展開による問題解決思考で実践可能な看護計画の立案について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
小テスト、ミニレポート並びに演習参加態度、筆記試験で総合的に評価。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門Ⅱ 消化器 医学書院 系統看護学講座 専門Ⅱ 消化器 医学書院 ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護過程と看護診断 ヌーベルヒロカワ 看護診断ハンドブック 第11版 医学書院 系統看護学講座 別館 臨床外科総論・各論 医学書院						
《授業外における学習方法》						
演習、協働学習がスムーズにいくように関連する事前学習を十分に行っておく また、事例に関して必要な資料を探しておく						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	実習記録での看護過程の展開の記述のあり方について述べるができる	成人・老年実習記録 看護過程の授業資料	基礎監獄技術Ⅱで学習した看護過程の展開について振り返っておく	
		各コマにおける授業予定	1. 成人看護学援助論Ⅴオリエンテーション 2. 看護過程の振り返りおよび本校に実習記録での思考過程について(実習記録:成人・老年の説明)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	大腸切除術を受ける対象のアセスメントに必要な情報を整理し記述できる	成人・老年実習記録 看護過程の授業資料	事例を読み、必要な資料を準備する	
		各コマにおける授業予定	1. 看護過程グループワークの進め方 事例紹介(大腸切除術) 2. 情報の分類、整理①			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	整理した情報を問題抽出に向けてアセスメントし思考過程を記述できる	事例展開(GW)のために必要な資料	事例展開について十分に考えておく	
		各コマにおける授業予定	1. 大腸切除術後の患者のアセスメント①			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	整理した情報を問題抽出に向けてアセスメントし思考過程を記述できる	事例展開(GW)のために必要な資料	事例展開について十分に考えておく	
		各コマにおける授業予定	1. 大腸切除術後の患者のアセスメント②			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	整理した情報を問題抽出に向けてアセスメントし、他者の考えを聴くことで思考過程を修正・補完し記述できる	事例展開(GW)のために必要な資料	事例展開について十分に考えておく	
		各コマにおける授業予定	1.アセスメント過程について学習を共有し、内容を再考する(各グループのアセスメント内容の発表、方向性の確認)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	1アセスメント過程を踏まえ関連図が描ける 看護診断の根拠を説明できる	事例展開(GW)のために必要な資料	事例展開について十分に考えておく
		各コマにおける授業予定	1.関連図と看護問題の明確化		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	看護問題とそれを解決するための計画について、他者の考えを聴くことで思考過程を修正・補完し記述できる	事例展開(GW)のために必要な資料	事例展開について十分に考えておく
		各コマにおける授業予定	1.看護問題を解決すべ具体的な看護計画の立案ができる		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	1.大腸切除術後1日目の第1歩行に向けた援助について説明できる	演習課題を達成するための資料(自分で選んでおく)	事例について十分学習しておく
		各コマにおける授業予定	1.看護過程展開事例の術後1日目の援助について考える(手順作成)		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	大腸切除術第1日目の観察ができる	観察の手順書 チェックリスト	しっかりイメージして技術練習をしておく
		各コマにおける授業予定	1.大腸切除術後の術後観察ができる(技術チェック)①		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	大腸切除術第1日目の観察ができる	観察の手順書 チェックリスト	しっかりイメージして技術練習をしておく
		各コマにおける授業予定	1.大腸切除術後の術後観察ができる(技術チェック)②		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	1.大腸切除術後1日目の第1歩行に向けた援助について説明できる	演習課題を達成するための資料(自分で選んでおく)	事例について十分学習しておく
		各コマにおける授業予定	1.看護過程展開事例の術後1日目の援助について考える(手順作成) 2.実際の演習練習		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	大腸切除術後の第1歩行の援助を安全・安楽に実施できる	演習課題を達成するための資料(自分で選んでおく)	事例について十分学習しておく
		各コマにおける授業予定	1、シミュレーション演習① 援助計画に沿って、よりよい第1歩行の支援ができる		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	大腸切除術後の第1歩行の援助を安全・安楽に実施できる	演習課題を達成するための資料(自分で選んでおく)	事例について十分学習しておく
		各コマにおける授業予定	1、シミュレーション演習② 援助計画に沿って、よりよい第1歩行の支援ができる		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	1.実施した援助の評価を記述できる	演習課題を達成するための資料(自分で選んでおく)	事例について十分学習しておく
		各コマにおける授業予定	1.実施した援助をSOAPで評価できる 2.技術の振り返りができる		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸機能障害のある患者(呼吸リハビリテーションが必要な事例)の看護について理解を深めることができる	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 呼吸器 医学書院 配布資料	生体機能学Ⅰ 疾病論Ⅰの呼吸器に関する内容
		各コマにおける授業予定	学習内容の振り返りとまとめ		